

広報

# しんち

# 10

1996. No.304



安らぎのとき

(施設交歓会。関連記事は11頁)



# 藤崎劇団、今日も元気。

## ママさん劇団 // 熱演 // 鳴りやまぬ拍手 町敬老会で

孫 ばあちゃん、なーして死ぬ気になったの、ばかばかばか：(泣く)。  
 タキ おれみでえな厄介者は、大排水さ入って死んだ方がよかったと思って、はー。  
 嫁 なに言ってるの。だれも、ばあちゃん厄介なんて思ったことねーど。  
 隣人 ほだ。厄介者と思ったら、部落総出で探したりしねーど。  
 婦人会長 ほらだって、タキばあちゃんは八十五歳まで生きて、生き方のプロ、そんなに簡単に死なれたら、私の生きていく目標がなくなってしまうな。



▲「おらみでえな厄介者は、死んだ方がよかったと思って、はー」。タキばあちゃん万歳のクライマックスシーン

創作劇「タキばあちゃん万歳」は痴ほう症老人問題をテーマに、笑いと社会風刺をきかせたコメディイ劇。

今、藤崎劇団がおもしろい。駒ヶ嶺の藤崎地区婦人会で組織して四年目。もともと地元のお年寄りに喜んでもらうこと始めた芝居が、今では町内での各種発表会、さらには町外からの要請もあり、着々とその活動の幅を広げています。何が主婦たちを演劇に駆り立てるのか。今月は、「藤崎劇団」を特集します。

九月十五日。敬老会会場を揺るがす拍手は鳴り止まない。おなじみ「藤崎劇団」の四作目「タキばあちゃん万歳」のクライマックスシーン。この演劇は原作、台本から上演まで、すべて藤崎劇団の手作りで行なわれました。

### 婦人会が旗揚げ お年寄りに披露

「駒ヶ嶺地区老人会と婦人の集い」でなにかお年寄りに喜んでもらえる出し物はなにかと地元の斎藤洗旦先生に指導をお願いしたのがきっかけでした。」と団員の鈴木絹



▲600人のお年寄りが真剣に見入っていた

美佳さん春佳さん姉妹も。団員は会社員、農業、自営業など、それぞれ職業を持ち、家族の夕食や洗濯などを終えてから藤崎公会堂に集まります。それだけに、全員がそろうのは九時過ぎになってしまいうこともしばしば。

団員は全員が役者になり舞



▲笑いと涙ありの舞台を披露

台に立ち、脚本、演出を担当するのは斎藤洗旦さん。斎藤さんは、元浪江高校長で在職中は原町高校演劇顧問として、同高校演劇部を全国最優秀賞に導いています。退職した現在も、福島県高校演劇連盟顧問として活躍されています。これまで藤崎劇団は、斎藤さんの脚本、演出によるコメディイ劇「おら東京さ行くだ」「仲良くワッショイ」一名

### 笑いと涙ありの 3幕45分の上演

月赤城山などを同地区の老人と婦人の集い「や特養ホーム」新地ホーム、そして昨年からは「町敬老会」、町生涯学習祭などにも招待されるなど、活動の幅を広げてきました。

敬老会での演劇「タキばあちゃん万歳」は、駒ヶ嶺地区老人と婦人の集い(七月二十三日)、新地町女性の集い(九月二日)に続いて三回目の上演。痴ほう症老人の問題をテーマに笑いと社会風刺をきかせたコメディイ劇。痴ほう症のおばあさんが、老人ホーム入りの話を聞き家出。地区総出で無事捜し出し、それをきっかけに地区の主婦全員がホームヘルパーの資格をとり、痴ほう症のお年寄りでも安心して暮らせる長寿社会を築こうと決意するストーリー。「年をとってボケになったり、寝たきりになるのは人間ごく自然であたりまえのことだ。お年寄りは、今まで苦労して働いてきたのだから、その功勞として人生で最高の幸せを(後に続く)





▲チョット色っぽさも入れて

得る権利がある」と結んでい  
ます。  
タキばあちゃん万歳は三幕  
四十五分の上演でしたが、敬  
老会に出席された方々は、途  
中退席する人はありませんで  
した。笑っては涙、泣いては  
涙の四十五分間でした。

### 観客と一体感を醸す演出が光る

長です。また、ふんだんに新  
地弁を使い、観客とアドリブ  
を効かせたユーモラスな掛け  
合いもみもの。さらに、観客  
席に入り込んでの体当たりの  
演技など、観客と一体感を醸  
し出す、きめ細かい演出が光っ  
ています。また、セリフのト  
チリなどの失敗もそのまま生  
かして笑いに変えてしまう大  
胆さも人気の秘密かもしれま  
せん。  
「初めのころはセリフをテー  
プに吹き込んで、それに合わ  
せて演じていましたが、それ  
では皆だんだん物足りなくなっ



▲敬老会に向け、けいこに打ち込む藤崎劇団。笑いも絶えない

## モットーは 演じる側が楽しく 観客に喜んでもらえる演劇を目指す



▲観客への“参加”も人気の秘密

てきたんです。それで、昨年  
の「名月赤城山」からはセリフ  
を話しながら演じるようになって  
きたのです」と座長の斎藤  
良子さんは話してくれました。  
藤崎婦人会ではそのほか月  
二回、同公会堂に集まり、習  
字の勉強会を行なっています。  
親子で参加する人もいて、和  
気あいあいの中、習字もメキ  
メキと上達しています。  
また、八月十七日には藤崎  
地区初の盆踊り大会を主催、  
同地区農村公園を会場に地区  
内外から約四百人が参加し、  
心行くまで踊りを楽しみまし  
た。  
演劇から端を発した藤崎婦  
人会の活動は今、大きな広が  
りをみせ始めています。  
今後は、十月二十二日に会



### 婦人会の活性化に

鈴木美喜子さん  
(消防団長役)

舞台に立つても思うように  
演じられない。それは人生も  
同じ。演劇は人生の縮図のよ  
うで、思うようにいかないか  
ら楽しいんだ、と少し分かる  
ようになってきました。  
婦人会の結束が弱くなっ  
てきている昨今ですが、共通の  
ものに取り組むことで話題や  
チームワークが生まれてきま  
す。今後は、婦人会を「生涯  
学習の場」として活動してい  
くつもりです。



### 泣き泣き練習も

鈴木千賀子さん  
(タキばあちゃん  
の息子役)

こんな色っぽい女が男役な  
ので役作りに苦労しました  
(笑)。演出の斎藤先生から  
セリフを覚えれば自然に男に  
見えてくると言われながら、  
何回も特訓を受け泣き泣き練  
習をしました。でもその後で  
斎藤先生に少しでもほめられ  
ると、感激してまたやる気が  
でてきます。そんな先生の魅  
力や婦人会の仲間意識に支え  
られているのだと思います。



### 大きい声を心がけ

先崎春佳さん  
(駒ヶ嶺小2年、  
タキ婆ちゃんの孫役)

お芝居の練習の時はお母さ  
んやお姉ちゃんと一緒に楽し  
んでいます。また、習字もみ  
んなで習っています。舞台で  
は大きい声を出すようにして  
います。学校でも国語の勉強  
で先生から「春佳ちゃんは大  
きな声が出るな」とほめられ  
ました。十一月に会津若松市  
でまた公演があるので、その  
時は学校を休んで出かけます。  
将来は芝居の方ではなく、  
学校の先生になりたいです。



▲上演前夜だけに斎藤さん(右端)の指導にも熱が入る

### 次回作は 伊達移住 を題材に

九月十四日の夜、  
藤崎公会堂の明かり  
は遅くまで消えるこ  
とはありませんでし

津若松市で開かれる県主催の  
生涯学習ふくしまフェア、十  
一月二十四日は新地町国際交  
流会での上演が予定されてい  
ます。団員たちは「出来れば、  
姉妹都市である伊達市にいつ  
て上演してみたい。そして、  
要請があれば町内外  
を問わずどこでも行  
きます」と張り切っ  
ていました。

た。敬老会に向って最後の練  
習です。  
ホームヘルパー役を演じた  
高木友子さんは「毎回、舞台  
に立つたび緊張します。でも  
お客さんが喜んでくれると、  
やって良かったなとほほほ  
思います。終わった後の気持  
ちがなんともいえない」と演  
劇の魅力を語ってくれました。  
今、斎藤さんは「タキばあ  
ちゃん万歳」に続く新作とし  
て、戊辰戦争に敗れ賊軍とし  
て北海道伊達市に移住を余儀  
なくされた明治初期の新地町  
の人々を題材にした脚本を練っ  
ています。来春には上演を予  
定していますので、ご期待く  
ださい。  
藤崎劇団のますますのご活  
躍を祈ります。



▲舞台を終えてホッとする団員





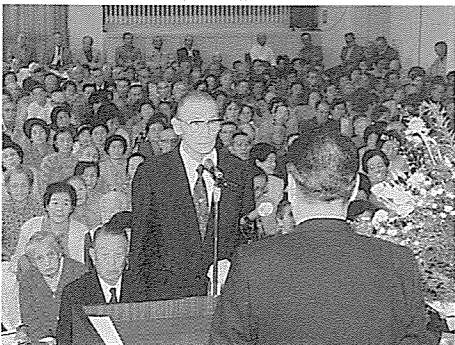
▲藤崎劇団の公演で笑顔が絶えない



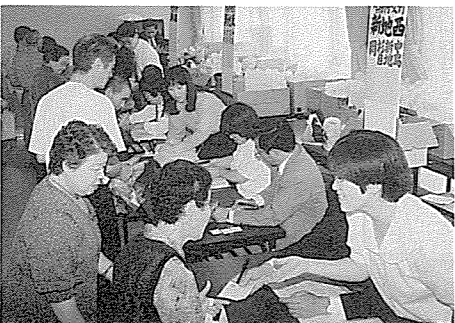
▲90歳を迎えた門馬篤志さんに長寿杯贈呈



▲寝たきり老人介護者顕彰の伝達式



▲受賞者を代表して謝辞を述べる目黒秀夫さん



▲朝早くから大勢のお年寄りが訪れた



▲林秀一さんの音頭で万歳三唱する出席者

●長寿ベスト20

平成8年9月15日現在

順位	氏名	年齢	地区
1	館岡 ナミエ	97	中里
2	加藤 嘉七	97	小川
3	菊地 スミ	96	富倉
4	渡部 エナヨ	96	菅谷
5	阿部 こよし	95	駒ヶ嶺町
6	氏家 清二	94	今神
7	荒 ツルノ	94	大戸浜
8	八巻 ハナヨ	94	高田
9	目黒 麻野	94	大戸浜
10	鈴木 サカイ	94	駒ヶ嶺町
11	早川 カメヨ	94	新地町
12	竹澤 幸藏	93	大戸浜
13	渡部 アサイ	93	原相善
14	目黒 キクイ	92	釣師
15	荒 誠一	92	今神
16	橋本 ヨシエ	92	藤崎
17	佐藤 トヨノ	92	原相善
18	橋本 ハナ	92	藤崎
19	佐藤 みち	92	富倉
20	加藤 清一郎	92	岡

全国の平均寿命は（平成六年）は、男性七六・五七歳、女性八二・九八歳。新地町でも八十歳以上が男性が百七十

八人、女性が二百八十八人と圧倒的に女性上位になっています。ベスト二十位は次のとおりです。

長寿はやっぱり女性上位

いつまでもお元気で。来年も会いましょう！

今年の招待者70歳以上1、371人  
敬老会で600人が楽しいひととき



▲アトラクションでコロンビア歌手の中川明さんの歌謡ショーを楽しむ

九月十五日、農村環境改善センターで七十歳以上のお年寄り約六百人が参加し、「新地町敬老会」が開かれました。今年の招待者は七十歳以上の千三百七十一人です。そのうち、最高齢者は男性が加藤嘉七さん（小川）、女性が館岡ナミエさん（中里）で、ともに九十七歳でした。

賀寿や敬老  
祝金など贈呈

式典では、荒和英町長が「みなさんのおかげで現在の町の発展がある。今後も長年培われた技能と知識を生かして助言を」と式辞を述べました。出席された方々の中から九十歳を迎えた門馬篤志さん、八十八歳を迎えた平間ナカエさんに長寿杯を贈りました。また、星長さん、ミヨシさん夫婦に長寿杯、八十歳を迎えた目黒秀夫さんに賀寿を贈りました。このあと二十五組の方々に金婚夫婦表彰などが行われました。さらに、長年寝たきりの家族を手厚く介護してきた小泉キイさん、佐藤ハチイさんのお二人に日赤寝たきり老人介護者顕彰の伝達が行われました。

秀一さんの音頭で万歳三唱して、式典を終了しました。

アトラクションで  
長寿を喜びあう

式終了後、藤崎劇団による「タキバあちゃん万歳」の上演、コロンビア歌手の中川明さんの歌謡ショーなど多彩なアトラクションを楽しみました。藤崎劇団の痴ほう症のお年寄りが巻き起こす笑いと社会

今年度の招待者全員に電動歯ブラシが、また、敬老祝い金として七十五歳から八十四歳までは五千円、八十五歳以上は一万五千円がそれぞれ贈られました。

天寿をまっとう  
長生きの秘訣なんかは何もありません。天寿をまっとうしているだけです。でも自分



氏家清二さん  
(94歳・今神)

でもこんなに長生きするとは思っていませんでした。食べ物好き嫌いはなく何でも食べます。寝たきりにだけはなりたくないと思ひ、毎日、家の前の畑で草むしりをしていいます。十数年前、相馬地域開発で開発される前の今神を残しておきたくてカメラを始めました。写真を見るとき、なつかしい気がします。

風刺をきかせたコメディイ劇に立つ人もなく、泣いては涙ながら、真剣に見入っています。



新地ホーム 敬老会  
 9月12日(木)  
 午前10時  
 ~午後12時30分  
 場所  
 ホール  
 (新地町の小学生10名による朗読発表会)

## 特養「新地ホーム」敬老会

# 小学生が作文で長寿祝う

ひと足早い敬老会

### 記念品などを贈る



▲荒町長から長寿杯を受けとるお年寄り

特別養護老人ホーム・新地ホーム(西市市郎施設長、入所者五十人)の敬老会がひと足早い九月十二日、同ホームで開かれました。七十歳以上の入所者は四十四人。

式では寺島洵一しんち福祉会理事長あいさつの後、荒和英町長が九十歳になった野本幸子さん、星ミヨさんらに長寿杯、新館武弥さんに長寿を贈りました。

式終了後、町内の三小学校教育十人の作文朗読発表会も行われました。今回は、会場で朗読された三人の方の作文をご紹介します。



鈴木成幸くん  
(新地小六年)

ぼくのひいばあちゃんは八十五歳で一人暮らしをしています。毎日、生き生きと生活しています。自分でご飯をつくります。そして、一週間に二〜三回はゲートボールをやっています。

もう二年位前に自転車で田んぼに落ち、救急車で運ばれたことがあります。それでも元気に今も、自転車に乗って出かけます。ひいばあちゃんの趣味は庭を花いっぱいにする事です。今、庭には歩け



▲9/26 施設交歓会で新地小児童が合唱

ないほどコスモスがたくさん咲いてとてもきれいです。畑にはピワ、カキ、イチジク、タケノコなど実のなる植物もあります。「カラスに食べら

れるから早く取りにきたら」と電話をかけてきてくれます。いつもぼくたちのことを思っていてくれるのです。こんなに元気なひいばあちゃんですが、(いつもいつも一人でさみしくないのかなあ)とちよっぴり心配になります。そこでぼくたちは、ひいばあちゃんがさみしい思いをしないうようにときどき顔を見せに行っています。

ぼくはひいばあちゃんに伝えたいことは、くれぐれもけがをしないようゲートボールか自転車乗りをしてほしいということです。そしていつまでもいつまでも長生きして下さい。

### 85歳一人暮らし、でもイキイキ

### 私が花嫁になるまで長生きして



荒 麻奈美さん  
(福田小四年)

「ただいま。」

「麻奈美か、お帰り」。学校から帰ってすぐ、わたしをいつもむかえてくれるのは、今年九十二歳になったひいばあちゃんです。おばあちゃんは今でもぬい物をしたり、つけものをつけたりして、とても元気です。わたしの年が十歳だから、その九倍以上もおばあちゃんは長生きしていることになりました。本当にすごいなあと感じています。ひいばあちゃんにはあまりよく目が見えませんが、ぬい物をする時は決まってわたしに、「麻奈美、悪いけど、糸通してくんね」と、ちよっここしをまるめて、すまなそうに言います。おばあちゃんの若いころは、自分の着物は、自分でぬって着ていたので、女の人みんなぬい物をしていました。それから昔の話などもたくさんしてくれま

「ばあちゃんが麻奈美ぐら

いのときはな、友だちがみんな近くのお寺に集まってそこで勉強したんだよ。勉強するときそのころは教科書みたいな本を一人ひとりもらわれたわけではないから、ばあちゃんたちは、自分より上の学年の人から本をもらって勉強してたんだ。だから、その本はそれこそ何回もまっくらになるくらい使ったんだよ」わたしはそれを初めて聞いたとき、とてもおどろきました。今じゃ、そんなことは考えられないからです。それからこんな話もしてくれました。

「ばあちゃんは今、小学校四年生ぐらいから、よその家に行って、かまごはんをたいて夕飯を作ったり、赤ちゃんをおぶって、その世話をしたりして、手伝ったんだよ。赤ちゃんがあまり寝ないもんで、うんと困って、ばあちゃんも一緒に泣きだくなったり、家に帰りがたくなったりもしたなあ。」もし、わたしが、今よその家について働けと言われたら、



▲9/26 施設交歓会で楽しい一日を過ごす

きつといやだと答えると思います。ひいばあちゃんの小さい時代は、本当に大変だったんだなあとしみじみ感じました。明治、大正、昭和、そして平成と四つの時代をずっと生きてきたひいばあちゃん。これからも昔のいろいろな話を聞かせて下さいね。わたしが大きくなって花よめさんになるころまで、ずっとずっと長生きして、わたしたちを見守っていてください。明るく元気なひいばあちゃんのことのがわたしは大好きです。



秋元由加利さん  
(駒ヶ嶺小一年)

わたしには、おばあちゃんが多かりいます。とくばあちゃん、さつきばあちゃんとい

います。とくばあちゃんは60さい、さつきばあちゃんは87さいです。

### 二人のばあちゃん、いつまでも仲良しで

うにいくときは「いつてらっしゃい」といっておくってくれます。いつもうちにいて、わたしがかえるのをまっててくれます。そこからいろいろなしょうじょうをもらってると「よかつたな」といってよろこんでくれます。おこられるときも、たくさんあるけれど、とってもやさしい、ふたりのおばあちゃんです。いつまでも、なかよしでいてください。



▲特養敬老会で作文を披露する秋元さん



▲ホームには連日ボランティアの方が慰問に来てくれます



# The Photo Scramble



## 新地高10人野球で初V

9月19日、新地高校軟式野球部が10人野球で秋季高校軟式野球大会で初優勝を飾りました。決勝戦では平工に7対3で快勝。今月19、20日の岩手県盛岡市県営球場で開かれる東北地区高校軟式野球に出場します。頑張ってください。

▲荒町長に喜びの優勝報告をした新地高野球部



## ジャズ演奏にウットリ

9月28日、ふれあいコンサートが農村環境改善センターで開かれ、町民ら約200人が「前田憲一とテキシーキング」のツイートの楽しいリズムとすばらしい演奏を楽しみました。ジャズの中でも最もハッピーで心温まるジャズと言われる演奏に観客はウットリ。

▶聴衆を魅了したコンサート



## 夢を買ってきてください

9月12日、第6回町海外派遣研修事業「町民の翼」結団式・壮行会が農村環境改善センターで開かれました。今年は女性20人の翼。9月28日から10月6日までの9日間、アメリカ、カナダを訪問します。お土産は「夢」を買ってきてください。

▶荒町長から団員証を受ける水戸洋子さん

あなたの周りの身近な話題をお寄せください。



## がんばった人にマル

9月18日、相馬新地地区小学校体育大会が町民運動場で開かれ、13校から6年生657人が出場しました。競技はトック、フィードで14種目が行われ、夏を思わせる暑さの中にもかかわらず、好記録が続出しました。

▲100メートル決勝で力走する選手たち



## モリモリ食べて

9月26日、相双地区栄養施設交歓会が農村環境改善センターで開かれ、6施設から入所者約100人が参加し、食事会を楽しみました。寿司やホタテグラタン、エビフライ、豚角煮など入った豪華な施設調理員の手作りのオードブル、茶ソバに酒なども出て、入所者らは会話を弾ませながら、美味しそうに食べていました。

▶相双6施設の入所者が集まった交歓会



## 新聞紙っておもしろい

9月11日、農村環境改善センターで子育て広場が開かれ、親子20組が参加しました。ふれあいネットワーカーの指導で、「新聞紙ゆめせかい」をテーマに新聞紙を使って自由に楽しみました。丸めたり破ったりしながら、最後には新聞紙にもぐって「ぐら遊び」。

▲親子20組が参加した子育て広場

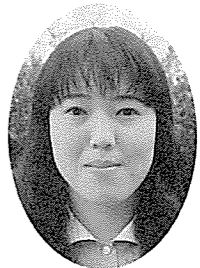


## 川は泣いていた

9月16日、新地小ブルーハリケンと「せせらぎ探検隊」が砂子田川にすむ水性生物を採取し水質検査をしました。今年で5年目で、以前に比べだいたい川の汚染が進んでいることが分かり、探検隊は生活排水の影響などを真剣に話し合っていました。

▲川で採集した生物で水質調査する部員たち

## こんにちは保健婦です



保健婦 岡田和子さん

## あなたの胃腸は大丈夫ですか？

現代はストレス社会。多かれ少なかれ、だれでもストレスに悩まされて、何らかの形でストレスが胃腸に影響を与えています。胃腸は「第二の心」といわれるほど、ストレスを敏感に反映します。私たちは毎日食事をし、排泄をしています。精神的重圧がかかる、とたんに食欲がなくなったり、排泄が不規則になったりします。肝臓が「沈黙の臓器」といわれるのに比べ、「胃腸ははつきり意思表示をする臓器」といわれています。胃腸の状態をつかむことは、自分の心や体の状況を知ることにつながるのです。

胃も昼は消化活動を行い夜は休みます。夜寝る前に食事をすれば、胃腸は一日中休みなく働かざるをえなくなりま

す。また、朝食を抜けば、胃はからっぽの状態が長くなり、胃酸によって胃壁が荒れてしまいます。規則正しい食事を心がけ、胃に負担がかからないような習慣を身につけましょう。

## 生活スタイルを見直してみよう

睡眠を十分にとることも大切です。睡眠はストレスを断ち、臓器の働きを左右する自律神経を安定させます。アルコールやタバコは控える。適度な運動でストレス解消。食物繊維はたっぷり。食物繊維には粘膜を保護し、炎症を抑える作用のほか、食物中や腸内にある有害物質を吸着して排泄する作用もあります。

また、便秘や大腸がんの予防効果もあるので、繊維を多く含んだ食物を積極的にとって胃腸を丈夫しましょう。さらに、胃がんや大腸がんは自覚症状があまりないので、早期発見のためには検診が欠かせません。年に一度は検診を受けましょう。「要精検」といわれたら必ず受診をしましょう。健診はその後のフォローが大切です。



# 平成7年度決算

平成7年度の一般会計、特別会計の決算が九月の定例議会で認定されました。  
 平成7年度は発電所の営業運転開始による固定資産税の課税等により一般会計決算赤字は歳入総額七十七億四千四百二十四万八千円で対前年度比二八・九%、歳出総額は七十五億九千九百七十七万四千円で前年度比二八・八%とそれぞれ大幅に増加しました。

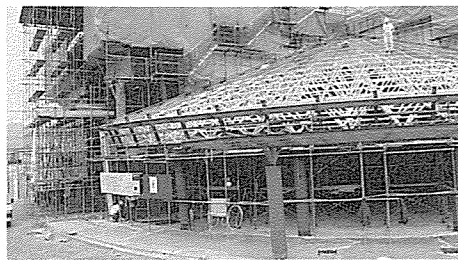


## 一般会計決算

# 住み良い町づくりに

# 77億4千万円

### 主な事業



#### 保健センター・図書館建設事業

町の健康と文化の拠点となる保健センターと図書館の建設を着工。施設は1階が保健センター・2階が図書館の複合施設で、延べ床面積2,900平方メートル、総事業費約11億3,800万円。工期は平成8年12月20日で、保健センターは平成9年1月、図書館は4月に使用開始となります。



#### 観海堂改築事業

老朽化していた観海堂の復元改築工事が完成しました。観海堂は、学制発布前に設立された県内最初の共立学校として明治5年5月に開校。

改築費は約5,000万円。工事は今まで使われた材料の約7割を使用し、忠実に原型を復元しました。また、新しくろう人形を展示し、当時の授業風景を再現しました。



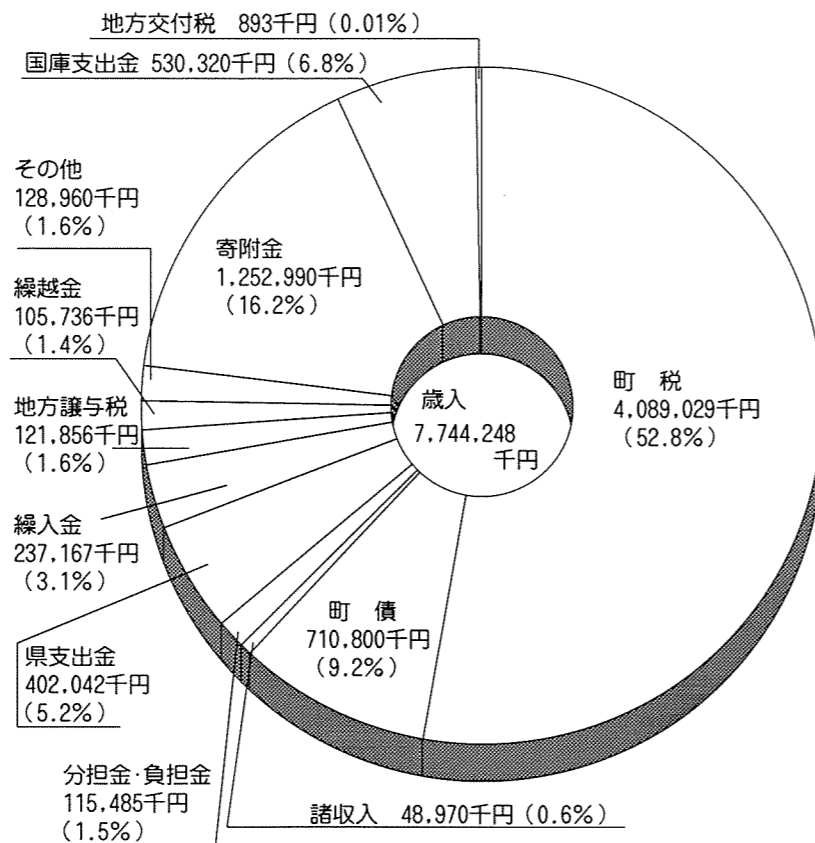
#### 町道改良事業

道路は社会経済活動を支え、豊かな生活実現には不可欠な公共事業です。

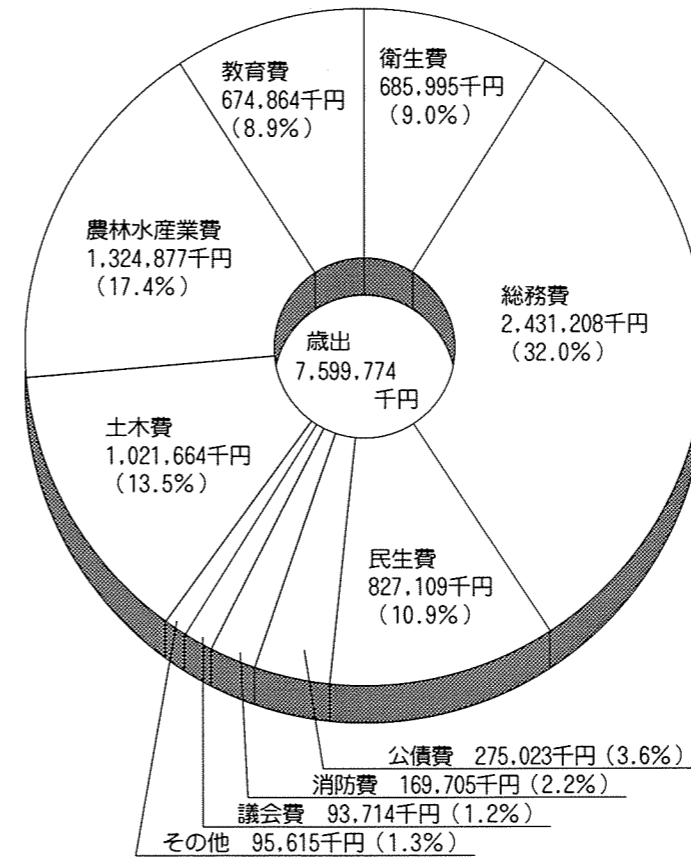
電源立地促進対策交付金事業を財源としては、山間部の縦幹線道路として町道南宮谷福田線、横幹線道路として町道町狼沢線、新地北工業団地内整備として町道北原線(上記写真)などの改良工事を行ってきました。

詳しくは総務課財政係へおたずねください。TEL(62)2111・内線(73・22)

### 一般会計



### 歳入歳出決算額



### 特別会計

(単位: 千円)

区分	歳入	歳出	差引残高
国民健康保険	549,117	537,070	12,047
老人保健	697,494	692,782	4,712
下水道事業	20,199	20,141	58

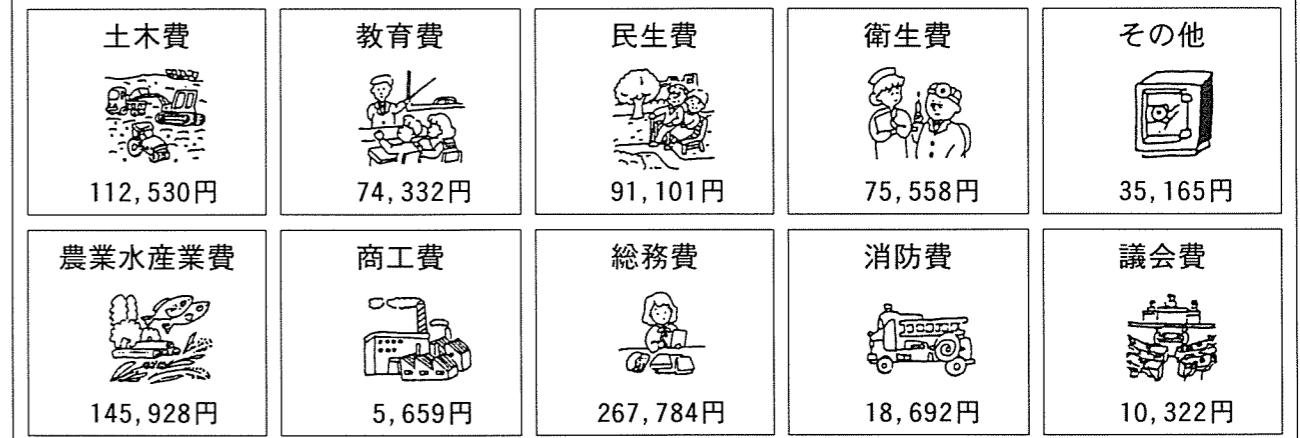
### 財産の状況

(単位: 千円)

公有財産	基金
①土地 2,033,896㎡	⑦教育振興基金 2,332
建物 29,491㎡	⑧国民健康保険給付費支払準備基金 62,007
②有価証券 15,265千円	⑨国民年金印紙購入基金 0
③出資による権利 17,475千円	⑩公共用施設維持基金 102,700
④土地開発基金 142,837	⑪地域福祉基金 174,356
⑤財政調整基金 225,541	⑫地域活性化基金 130,264
⑥減債基金 51,409	⑬公共施設等整備基金 2,851,729
⑦人づくり基金 39,738	⑭ふるさと水と土保全基金 10,034
⑧地域振興基金 43,308	⑮スポーツ振興基金 4,148
⑨高齢者等に対する肉用雌牛貸付基金 1,728	

### 町民一人当りに使われたお金は837,070円

9,079人/2,300世帯 (平成7年4月1日現在)





# 伊達開拓「ふるさと従兄弟(い〜とこ)」スポーツ祭に千二百人参加

## 雨にも台風にも負けず スポーツ少年団が交流

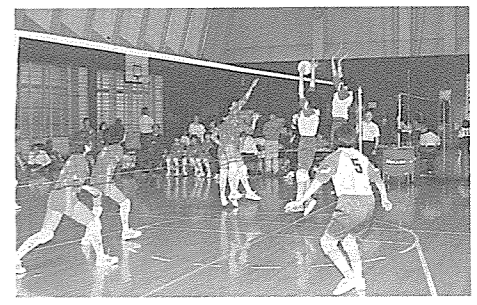
旧伊達藩にゆかりのある五市町のスポーツ少年団による「伊達開拓・ふるさと従兄弟(い〜とこ)」スポーツ祭が九月二十二日、亘理町で開かれ、約千二百人が参加しました。新地町スポーツ少年団から約百人が参加、各種目で熱戦を繰り広げました。

## 民間レベルの交流を促進



▲亘理町で開かれた伊達開拓ふるさと従兄弟スポーツ祭

## 柔道、バレーボールは新地勢が優勝

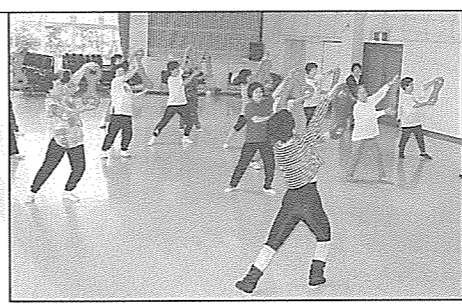


▲バレーボール優勝は福田エンジェルス(コート左側)

ふるさと姉妹都市・歴史友好都市の提携をしている北海道伊達市と新地町、宮城県亘理町、山元町、柴田町の五市町による「伊達開拓・ふるさと従兄弟(い〜とこ)」サミット

が平成三年度から各市町もち回りで開催してきました。一巡した今年度からは民間レベルによる交流事業を進めようと、各スポーツ少年団によるスポーツ交流大会を開催。参加者同士の親睦と融和を図り、心身の健全育成を目的に実施されました。当日は大型で強い台風17号の影響で野球、ラグビーが中止となりましたが、サッカー、柔道、剣道、空手、バレーボール、バスケットボールは予定通り行われ、各会場で熱戦が繰り広げられました。十一月二十二日は、亘理町を会場に「ふるさと従兄弟フォーラム」が開催されます。

## 3B体操で健康づくり



▲ストレス、運動不足解消に役立ちます

3B体操とはボール、ベル、ベルトの頭文字をとった三の道具を使ったやさしい体操。だれでも気軽に出来る、肩こり、ストレス、運動不足などの解消に役立ちます。九月二十一日、農村環境改善センターで女性二十一人が参加、吉田アイ子さん(相馬市)の指導で音楽に合わせて踊り、気持ち良い汗をかいていました。皆さんもちょっとのぞいてみませんか。

## 10・10 町民運動会

### 各地区で熱心にダンス講習会

町制施行二十五周年を記念して町民運動会が十月十日(休)体育の日、町民グラウンドで開催されます。今年も保育所の子供たちのかわいらしいゆうぎや運動会の華ともいえる行政区対抗リレーなど十五種目を予定しています。なお、雨天の場合は十月十三日(日)に延期となります。

今、各地区では町民運動会を盛り上げようと、ダンス講習会が盛んに開かれ、大勢の方が参加し、熱心に練習に励んでいます。前回の町民運動会でも行われ、好評だったメドレーダンス。今回はどんな踊りが披露されるのでしょうか。お楽しみに。



目黒しのぶさん (小川)

### 印象深い運動会に

二年に一度の町民運動会です。家族全員で参加するつもりです。保育所にいる娘の遊戯も楽しみにです。最後の行政区対抗リレーは見逃せませんね。みんなで盛り上げ、印象に残る運動会にしたいですね。



▲駒ヶ嶺公民館でダンス講習会

## 寄付・慰問・奉仕

あしがこのころにきました。九月二十日分まで掲載します。

- ▼地域福祉基金に／・森宮さん(大戸浜) 110万円(故森強さんのご遺志として)
- ▼教育振興基金に／・荒健治さん(中里) 20万円(故荒カウさんのご遺志として)
- ▼スポーツ振興基金に／・町民ゴルフ大会参加者一同 5万円
- ▼町社会福祉協議会に／・目黒征子さん(杉目) 10万円(故目黒總志のご遺志として)
- ▼特養「新地ホーム」に／・新地きのこ園(佐々木一夫) 5万円
- ▼なめこ五十袋・大和田マユ子さん(山元町) 11石 3000円

六ヶ、シーツ外十枚・早川キクエさん(新地町) 11味噌十キロ・水戸装飾(水戸洋一) 11ワックス五缶・佐々木千代子さん(小川) 11袋五十枚・鈴木ユキ子さん(大戸浜) 11ジュース九十缶、バナナ一箱・菅野善仁さん(菅谷) 11スズ虫一箱・荒麗子さん(今神) 11インゲン六キロ・大槻ヨシさん(下真弓) 11タオル五十本・相馬共同火力(株) 11九万九千円(夏祭り収益金の一部として)・相馬市東部公民館 二十七人 11歌、踊り、タオル、清拭布外ダンボール四個・新地高校家庭クラブ 11匂い袋五十袋・特養ボランティア(福田、新地、駒ヶ嶺の女性) 二十五回五十人・JAすずらん五回十人・新地高校家庭クラブ

## 母と子の健康

健康調査等	対象者	日(曜)	受付時間	場所
母子手帳交付	妊娠とわかったらなるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	10/18(金) 11/1(金)	9時～10時	新地町役場
10ヵ月児検診	平成7年12月～平成8年1月生まれ	10/7(月)	13時～13時15分	母子健康センター
1歳6ヵ月児検診	平成7年2月～3月生まれ	10/14(月)	13時～13時15分	母子健康センター
3歳児検診	平成5年7月～9月生まれ	10/21(月)	13時～13時15分	農村環境改善センター

ブ一回二十七人・新地漁協婦人部一回三人・役場女子職員一回二人・新地町老人クラブ一回二十四人・美容室チャンピオン一回八人

## 公民館・勤労青少年ホーム

### こよみ 10月11日～11月9日

- 10月
- 11(金) 墨絵教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 14(月) 太極拳(午前10時～ 勤労青少年ホーム)
- 16(水) 観海大学(午後1時～ 新地高校)
- 16(水) 3B体操(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 17(木) 手編教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 18(金) 料理教室(午前9時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 18(金) 墨絵教室(午後1時30分～ 勤労青少年ホーム)
- 19(土) 観海大学(午前9時～ 新地高校)
- 19(土) 3B体操(午後1時30分～ 新地公民館)
- 21～11/1(月～金) 観海大学(午後3時～ 新地高校)
- 22(火) 手編教室(午後1時30分～ 勤労青少年ホーム)
- 23(水) 生花教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 23(水) ワークショップ(午後1時30分～ 新地公民館)
- 24(木) 着付教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 26(土) 鹿狼山ふれあい教室(午前10時～ 新地公民館)
- 27(日) 青年学級(午前7時30分～ 七ヶ宿町)
- 29(火) 手作り夢ランド(午前9時～ 新地公民館)
- 30(水) ワークショップ(午後1時30分～ 新地公民館)
- 11月
- 3・4(日・月) 観海大学(午前8時～ 新地高校・はまなす祭)
- 6(水) ワークショップ(午後1時30分～ 新地公民館)
- 7(木) 青年学級(午後7時30分～ 新地公民館)
- 7(木) 手編教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 8(金) 墨絵教室(午後1時30分～ 駒ヶ嶺公民館)
- 9(土) 鹿狼山親子ふれあい教室(午前9時30分～ 相馬地域開発記念緑地)



## 町長日記 荒 和英

- 8月 20日 県農業会議
- 21日 尚英中改築工事共同企業体説明会
- 22日 伊達町文化交歓研修会、民生委員会
- 23日 老人クラブ輪投げ大会
- 24日 広域水道企業団協議会
- 25日 今泉地区、小川あんこ地蔵盆踊り大会
- 26日 第十三行政区運動会
- 27日 一市二町議会議員球技大会、伊達市新地会墓参団歓迎会
- 28日 入札
- 29日 尚英中改築工事現場説明会、福島宮城広域災害相互応援協定調印
- 9月 1日 相馬地方議会議員球技大会
- 2日 町婦人団体連絡協議会
- 3日 土地改良区決算監査
- 4日 県青果物価格補償協議会理事會、山元町産業経済委員会視察研修会
- 5日 地域スポーツ推進協議会
- 6日 総会
- 8日 国保運営協議会、年金友の会
- 9日 土地改良区理事會
- 10日 県知事選挙投票日
- 11日 県農業会議常任委員会
- 12日 入札、行政区長会
- 13日 特養敬老会
- 15日 9月定例議会
- 16日 町敬老会
- 18日 県消防協会相馬支部幹部大会
- 19日 広域水道企業団安全祈願祭、高速道路整備陳情



●新地町役場 ☎ 62-2111  
FAX 62-3194  
●新地公民館 ☎ 62-2085  
(FAX兼用)

# 10月20日(日)は、衆議院議員総選挙の投票日です

衆議院議員総選挙の日程  
公示日 10月8日(火)  
投票日 10月20日(日)  
投票時間 午前7時～午後6時

投票できる方  
昭和51年10月21日までに生まれた方で、平成8年7月7日までに転入届を出している方。  
投票は三回  
今回の衆議院議員総選挙の投票は候補者名を書く小選挙区選挙、政党名を書く比例代表選挙の2回で、最高裁判所裁判官国民審査も行われますので投票は合計3回です。  
入場券を忘れずに  
投票所にお出かけの際は、入場券を必ず持参して下さい。

## 不在者投票

期 間 10月8日(公示日)～10月19日  
時 間 午前8時30分～午後5時  
場 所 役場住民室  
※印鑑と入場券をお持ちください。

## 選挙人名簿の縦覧

期 間 10月8日・9日  
時 間 午前8時30分～午後5時  
場 所 役場住民室  
お問い合わせは、新地町選挙管理委員会(☎2111)へ。



## 健康講演会

多数ご参加ください。  
日 時 10月16日(木) 午後1時30分  
場 所 農村環境改善センター  
講師 相馬公立総合病院医師 渡辺浩先生  
演題 「胃がん予防について」  
役場健康福祉課

## 第13行政区で 総合防災訓練

日 時 10月27日(日) 午前8時～午前10時  
場 所 第13行政区(上ノ町、新町、駒町、城内)  
訓練種目 通報、避難誘導、初期消火、負傷者搬送等  
※訓練場所となる第13行政区内において交通規制を行いますので、ご協力ください。  
お問い合わせは、役場総務課(☎内線16)へ。

## 成分献血にご協力を

成分献血にみなさんのご協力をお願いします。  
日 時 10月17日(木) 午前10時～午後4時(正午～午後1時まで昼休み)  
場 所 農村環境改善センター  
お問い合わせは、役場健康福祉課(☎内線26)へ。

## みなんでわが街を 点検

10月11日(金)から17日(木)までの一週間は違反建築防止週間です。期間中は一斉公開建築パトロールを行います。  
役場都市計画課

# お知らせ

## 第4回教育フォーラム

新地町の未来を担うたくましい子供たちの育成を目指し、第4回教育フォーラムを開催します。多数のご参加をお願いします。  
日 時 10月26日(土) 午後1時～4時  
会 場 農村環境改善センター  
内 容 (1)講演「考えよう、新地の子供たち」―2年間の調査を基にして―福島大学行政社



会部教授 境野健児先生  
(2)提言 保育所、小、中、高校より  
(3)新地町の子供についての質疑と意見交換  
主 催 町教育委員会、小・中・高PTA連絡協議会、青少年健全育成町民会議

## 職員募集

# やる気のある人、待っています。

## 新地町職員

職種・採用予定人員  
学校用務員 1人  
調理員 2人  
受験資格  
昭和36年4月2日以降に生まれた方で、調理員にあつては免許を有する方、または平成9年3月卒業見込みの方で同免許取得見込みの方

### 試験方法

作文・面接試験

### 受験手続き

役場総務課で交付する申し込み用紙に記入し、必要書類を添付して役場総務課に提出してください。  
お問い合わせは役場総務課(☎内線15)へ。

## 相馬方部衛生組合 職員

職種・採用予定人員  
技師 若干名

### 試験方法

昭和46年4月2日以降に生まれた方で電気主任技術者の免許を有する方、または平成9年3月卒業見込みの方  
お問い合わせは、相馬方部衛生組合事務局総務課(☎4124)へ。

## 消 息



▷出生(届出は14日以内に) おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
太穂 輔敬	阿部 健治	新地町
かき 大季	阿部 秀昭	目真弓
しん 菜	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸
あき 美	阿部 秀昭	大戸

▷死亡(届出は7日以内に) おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
島 敏	72歳	釣
カウ 強	90歳	中
田 きよみ	79歳	大戸
田 ハナ	66歳	上真弓
田 ハナ	84歳	藤崎

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

## ふれあいコンサート

10月15日、尚英中学校体育館にオーケストラ教室管弦楽団がきます。みなさんお誘い合わせのうへご来場ください。



## 交通規制にご協力を

次の区間で全面通行止めを行いますので、案内標識に従い通行するようお願いいたします。  
◎町道中島今泉線富倉踏切拡幅工事

## 都市計画道路 計画書の縦覧

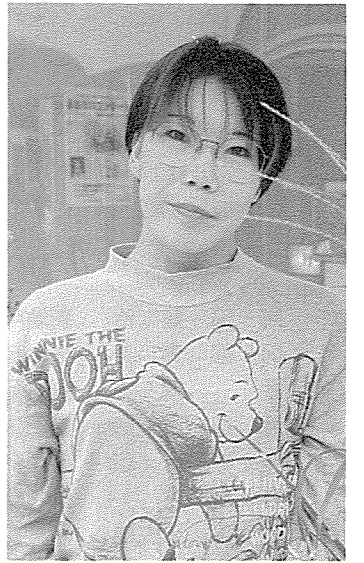
期 間 10月21日(月)～12月4日(木)  
お問い合わせは、役場建設課(☎内線10)へ。

## 水道修理当番業者

10月7日～13日	佐藤水道設備	☎3492
14日～20日	山内工業(株)	☎2826
21日～27日	花塚熱学工業(株)	☎2334
28日～11月3日	(株)桜井設備工業	☎2689
11月4日～10日	(株)トーヨー建設	☎7030

期 間 10月15日(火)～10月29日(火) (土、日は除く)  
場 所 役場都市計画課  
お問い合わせは、役場都市計画課(☎内線33)へ。





小野香さん(小川)  
S52. 11. 28生まれ  
血液型O型 射手座

## 施設関係で仕事をしたい

○学生さんですか。  
☆仙台の医療福祉専門学校に通っています。  
○将来の希望は。  
☆やはり、専門学校での知識や技術を生かして、施設関係に入りたいですね。  
○性格判断してください。  
☆明るくて積極的な方です。  
○趣味は何ですか。

## 頑張るマン ♠



東 智之さん  
(23歳・大戸浜)

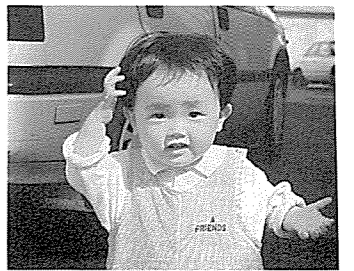
午後三時に釣師浜漁港からハモカゴ漁の船が出ます。その直前に東智之さんにインタビュー。東さんは父親で船長の俊三さんの「第一東栄丸」の漁船員として第一歩を踏み出して早六年になります。

## 漁業の道を邁進してます

モカゴ漁。午後三時に船を出し、夜の十二時ごろ戻ってきます。東さんは「今年のハモカゴ漁は昨年より悪いな」と顔を少し曇らせました。  
家族は両親と妹一人の四大家族。性格はおとなしくどちらかとい

中学生のころから親の跡を継いで漁業の道と決め、小名浜水産高校に入学。今では新地漁協組合員の若手のホープの一人です。今この時期はハ

## みんなの広場



桜井ひかりちゃん  
(1歳1ヵ月・明地)

十一月で歩いたというひかりちゃんは上にも兄と姉がいます。今日はおじいちゃんの仕事でおばあちゃんと三人で役場にきました。澄んだ瞳がかわいらしいひかりちゃんは、役場前で達者なその歩きを披露してくれました。



## 保育所から こんにちは



浜保育所

「これから運動会を始めます」。子供たちの元気な声が響きます。

九月七日、町内四保育所で親子運動会が開催されました。今年も雨のため、屋内での運動会となりましたが、準備物の移動や会場作りなど保護者の皆さんの積極的なご協力に



テーマに、年長児が竹太鼓のリズム打ちを行い、年中児が手作りの『みこし』をかつぎ、「ワッショイ!ワッショイ!」

より、温かい思いやりが感じられた運動会でした。運動会は、日ごろ保育所で経験している運動やリズム表現を、親子で行うと共に、地域の方々と交流を深めるふれあいの場です。浜保育所では、『祭り』を

と、にぎやかにオープニングです。かけっこやゆうぎ、玉入れなども元気に行うことができました。中でも親子競技では、日ごろ忙しいお父さんやお母さんと一緒に競技をする姿は、ニコニコとし、嬉しい表情を体いっぱい表現していました。また、家族そろっ

## 運動会をとおして 大きく成長する子供たち

て応援する姿にも熱が入り、楽しいひと時を過ごすことができました。

子供たちは、運動会という大きな行事に全力を尽くし、「やればできる」という自信と、友達と力を合わせて活動したことで、一人では味わえ



▲4保育所で開かれた親子運動会

ない「心地よさ」を体験しました。また、どんな競技にも一生懸命に参加した子供たちは、速くても遅くても「がんばってネ。よっくやったネ」のほめ言葉や励ましの言葉にさらに自信がつき、次の活動への意欲となり大きく成長していきます。

これからも、子供たちに「意欲と自信」を育てる温かい愛のメッセージを送りながら、子供たちの成長を見守っていきましょう。

## 十月の行事

- ・町民運動会
- ・祖父母交流会
- ・遠足

## 町の文芸

### 野ぶどうの会

老農や稲色づきて肩からし  
又一人町に嫁ぎし山の秋  
秋桜助けあいつつ揺れており  
底ついて又買いにゆく良夜かな  
横山 芳美  
氏家 健  
寺島 馬城  
寺島 清子  
齊藤 清子  
佐藤 都  
志茂 尚子  
菅野 京  
高橋 トク  
無となりて菊花の遺影笑むばかり  
辻 麗ら





▲澄んだ秋空に白一面のソバの畑が広がる＝福田の沢口地区

## ソバの花が満開、辺りは白一面

9月16日、福田の沢口地区でソバの花が満開でした。辺り一面が雪化粧したかのようで、道行くドライバーもおもわず車を止め、見入っていました。

“いっぱい清水”に通じる県道金山新地停車場線沿いに広がるソバ畑は約50アール。青空をバックに白一面のソバ畑にさわやかな秋の風がふいていました。

ソバの以前は桑畑。養蚕の衰退で荒地になっていた畑を半沢敏郎さんら9人が「根っ子の会」を結成し、桑の根を掘り起こして整地し、今年から栽培。8月4日に種をまき、9月上旬から咲き始めました。見事な景観を見せたソバは、今月の中旬に収穫の時期を迎えます。



再生紙使用

発行  
編集  
〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40  
新地町・企画振興課 ( ☎0244(6)2111 )  
FAX(6)3194 ( )

### 人の動き

- 人口/9,160人 (+16人)  
男/4,497人 (+9人)  
女/4,663人 (+7人)
- 世帯数/2,353世帯 (+7世帯)  
9月1日現在 ( ) は前月比

### 今月の納税

- 固定資産税 第3期分
- 国民健康保険税 第4期分
- 国民年金 10月分

▼「人生、年齢の八掛けで生きよう。八十歳なら六十四歳、まだまだ若いのです。そして精神年齢は七掛けで」。特養ホームの相双地区施設交歓会での取材で印象に残った言葉でした。

▼超高齢化社会に加え少子化、そして核家族化社会と今や老人が老人の世話をする時代…。最近、介護制度をめぐる動きが活発になってきましたが、現実の厳しさをフィルターにして、一日も早く新しい介護システムが望まれていると思います。▼もう十月。実りの秋を迎えています。これからも広報「しんち」が町の情報紙として活用され、また少しでも町の感動を伝えることができればと願っています。

(M・S)

編集後記